無作為抽出方式による市民参加推進員の登録について

1 目的

多様な市民、特に次代を担う若い世代の意見等を市政に反映させるため、久喜市市民参加推進員の公募方法に無作為抽出による者を追加し、市民参加推進員の積極的な活用に努めることで、市政への市民参加の機会を創出するとともに、協働のまちづくりをより一層推進することを目的とする。

2 根拠法令等

- (1) 久喜市自治基本条例-施行規則（一部改正）
- (2) 久喜市市民参加条例施行規則第2条第4号に規定する市の機関が必要と認める方法を定める要領（一部改正）
- (3) 市民参加推進員の無作為抽出による公募に関する事務処理内規（新規策定）

3 実施内容

裏面「概要」のとおり

4 市民参加推進員（まちづくりサポーター）の活用（案）

別添資料 3-1 のとおり

5 市民参加推進員制度の主な変更点

- (1) 公募方法に、市の住民基本台帳に登録されている者から無作為で抽出した者に通知を送る方法を追加。
- (2) 推進員証の交付を廃止し、登録情報は台帳に記載のみとする。推進員証の返却も求めない。（規則改正）
- (3) 郵送料削減のため、情報提供方法のうち、郵送・ファクシミリを廃止し、移行期間を設けた上、電子メールのみに移行する。（規則様式改正予定）

無作為抽出による市民参加推進員登録の概要

項 目	内 容
無作為抽出者数	700人
目標登録者数	70人
抽出条件	市内在住の16歳以上 ※自治基本条例推進委員の意見を反映
抽出頻度	隔年
依頼方法	郵送により市民参加推進員登録の文書を送付 (視覚障害者向けのSPコード、外国人市民向けのカタログポケット2次元コードをつける)
登録方法	電子申請により登録
募集期間	令和7年3月中旬～5月末 (3月中の申込者の登録日は4月1日とする)
登録期間	登録した日から起算して1年を経過する日の属する年度の末日まで(更新は妨げない) (例) 令和7年4月5日登録→期限は令和9年3月31日まで
登録内容	<ul style="list-style-type: none"> ・住所、氏名、性別、生年月日、電話番号、メールアドレス ・附属機関の改選や欠員補充の際に、担当課から直接ご案内をすることに同意してもらう ・興味のある分野や会議等へ参加可能な時間、曜日など
予算額	郵送料 73,000円

久喜市市民参加条例施行規則第2条第4号に規定する市の機関が必要と認める方法を定める要領

久喜市市民参加条例施行規則第2条第4号に規定する市の機関が必要と認める方法は、次のとおりとする。

- (1) 市のSNS（X、Facebook、LINE、市政・イベント情報メール等）への掲載
- (2) 市民参加推進員への情報提供
- (3) 市の住民基本台帳に登録されている者のうちから無作為に抽出した者に対する通知

附 則（令和2年6月16日決裁）
この要領は、決裁の日から施行する。

附 則（令和7年2月27日決裁）
この要領は、決裁の日から施行する。

久喜市市民参加条例施行規則（抄）

平成22年3月23日

規則第1号

（公表の方法）

第2条 条例及びこの規則の規定による公表は、次に掲げる方法のうち全部又は一部の方法により行うものとする。

- (1) 市の広報紙への掲載
- (2) 市のホームページへの掲載
- (3) 市の施設への配架
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市の機関が必要と認める方法

市民参加推進員の無作為抽出による公募に関する事務処理内規

(趣旨)

第1条 この内規は、久喜市市民参加条例（平成22年久喜市条例第3号）に規定する市民参加推進員の登録のうち、無作為抽出により市民参加推進員を公募することに関し必要な事項を定めるものとする。

(無作為抽出の方法)

第2条 市民参加推進員の候補となる者の抽出は、住民基本台帳（昭和42年法律第81号）に基づき市の住民基本台帳に登録されている者で、当該抽出を行う日において16歳以上の者のうちから、無作為に行う。

2 抽出するものの数は、別に定める。

(抽出結果の通知)

第3条 市長は、前条第1項の規定により抽出された者に対し、市民参加推進員の候補となった旨を通知する。

(市民参加推進員の登録等の手続)

第4条 前条の規定により通知を受けた者は、久喜市市民参加条例施行規則（平成22年久喜市規則第1号）第8条の規定に基づき、市民参加推進員に登録することができる。

(委任)

第5条 この内規に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この内規は、令和7年2月27日から実施する。